

# 第7回特別展

黒船がつれてきた漂流者—大黒屋光太夫からジョセフ彦まで—

チラシ 裏

黒船と漂流者の意外な関係!?

日本に開国を促した「ペリー艦隊の来航」は、一般によく知られています。では、ペリーの船に日本人の漂流者が乗っていたことはご存知でしょうか。最初日本に開国を促したのは、ペリー艦隊ではなかったことはご存知でしょうか。日本に最初に開国を促したのは、ペリーより約10年前に来航したロシアのラサマンでした。しかし、ラサマン来航が日本に開国を促した最初の開港だったことや、大黒屋光太夫の没落を名目としていたことは、あまり知られていません。そして、ラサマンが来航してからペリーが来航するまでの間には、英日多くの開港が漂流者送還を機会として開港を迫ることがありました。

今回の特別展では、英日との交流が極めて停滞していた江戸時代において、艦船により海を渡った「漂流者たち」とペリー来航に至るまでの「開港前夜」の意外なつながりについて紹介します。

開催期間 2011年9月22日(木)~11月13日(日)  
大黒屋光太夫記念館

〒110-0224 東京都港区赤坂一丁目14-1 TEL:03-5561-0291  
東京都文化振興財団 文化課 TEL:03-5561-1111 東京都港区赤坂一丁目14-18  
Eメール: http://www.city.tokyo.lg.jp/muse/daikoku Mitsue Memorial Museum 東京都港区赤坂一丁目14-18

〒110-0224 東京都港区赤坂一丁目14-18 TEL:03-5561-0291  
〒110-0224 東京都港区赤坂一丁目14-18 TEL:03-5561-0291  
〒110-0224 東京都港区赤坂一丁目14-18 TEL:03-5561-0291

〒110-0224 東京都港区赤坂一丁目14-18 TEL:03-5561-0291  
〒110-0224 東京都港区赤坂一丁目14-18 TEL:03-5561-0291  
〒110-0224 東京都港区赤坂一丁目14-18 TEL:03-5561-0291



ポスター



図録表紙